

ラウンドテーブル



今回は、崇城大学工学部宇宙航空システム工学科の伊藤尚義先生を囲み、「**グリーン燃焼技術 人と環境に優しい次世代エネルギー**」をテーマに産学マッチングイベントを企画しました。どうぞ、この機会に、お気軽にご参加ください。



いとう ひさよし
伊藤尚義氏
崇城大学工学部
宇宙航空システム工学科 助教



■先生の略歴

2024年3月 長岡技術科学大学大学院博士後期課程修了 工学博士号取得
2024年4月～2024年9月 東北大学流体科学研究所 特任研究員
2024年10月～2026年3月 東北大学流体科学研究所 特任助教(研究)
2026年4月～現在 崇城大学工学部宇宙航空システム工学科 助教
表彰歴
・2024年度火薬学会賞奨励賞
・ISEM2024 Paper Award

■日時**9月17日 木**

16:00-18:00(終了後ネットワーキング)

■会場**びぶれす**イノベーションスタジオ

熊本市中央区上通町21-17
びぶれす熊日会館7階
※部屋はコミュニケーションルームを予定



■定員 **20名程度**

■参加費 **無料**

※申込みは、氏名、会社名、連絡先(電話・FAX・メール)をメールまたはFAXで9/16(水曜)までに下記へお申し込みください。
もしくは、下記のQRコードスキャンして申込サイトより申込ください。

主催 熊本市(起業・新産業支援課)

後援  **中小機構** 独立行政法人中小企業基盤整備機構 九州本部
協力  熊日びぶれすイノベーションスタジオ

■問い合わせ 熊本市起業・新産業支援課

〒860-8601熊本市中央区手取本町1-1

TEL.096-328-2392 FAX.096-324-7004

E-Mail aoyama.koichi@city.kumamoto.kumamoto.jp

※担当青山までお気軽にお電話でもお問い合わせいただければ幸いです。



MC青山

専門・研究テーマ・キーワード

- 熱流体力学 ■燃焼エネルギー工学
- 反応性流体工学 ■宇宙推進工学

◎研究テーマ

- ・低毒性推進剤の噴霧・燃焼特性について
- ・低毒性推進剤の噴霧挙動の時系列解析
- ・燃料アンモニアの噴霧・燃焼特性について
- ・アンモニア熱分解による燃料水素製造特性について
- etc……

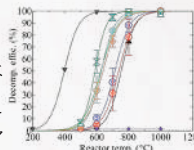
こんな研究をしています

二酸化炭素のような有害な排出物を削減できる次世代燃料の社会実装は、地球環境と現場で働く人達にかかる負荷を低減し、持続可能な現代社会の維持発展に欠かせない重要課題のひとつです。

燃やしても二酸化炭素を出さない水素・アンモニア燃料と、毒性が低く環境と人体に優しい低毒性推進剤の2つの次世代燃焼を柱に、航空宇宙領域を筆頭に幅広い領域での実用化を目指して、製造から燃焼アプリケーションまで一貫した研究に取り組んでいます。

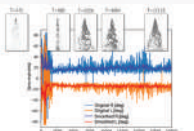
■アンモニア熱分解

エンジンなどの熱機関で典型的な、高温の金属管内でのアンモニア熱分解による水素発生率と金属種の関係について研究しています。耐久性と水素発生率を両立できる素材を見つけることで、高効率アンモニア燃料機関実現の一助になることが期待されています。



■低毒性推進剤噴霧の時系列解析

基礎的な物性にも未知の部分が多い低毒性推進剤の物理的な特徴を理解し、より良いエンジンの設計につなげるための噴射実験と、噴射角の結果を独自開発したプログラムにより時系列解析した結果です。類例を見ない先駆的研究として高く評価され、国際学会であるISEM2024において優秀論文賞を頂きました。



企業、ご参加の皆様へ

半導体産業の集積で高まるエネルギー需要と阿蘇くまもと空港の重要性、阿蘇をはじめとした豊かな自然に隣接鹿児島には2つのロケット発射場と、地理的・社会的双方の背景から、今、この時の熊本に着任し、航空宇宙の観点からグリーン燃焼技術と次世代エネルギーの研究に携われることは非常な幸運であると考えております。このラウンドテーブルで新たなご縁と可能性を見つけれれることを期待しております。どうぞよろしくお願いいたします。

グリーン燃焼技術
人と環境に優しい次世代エネルギー

9/17木曜 第98回 産学マッチングイベント・ラウンドテーブル 申込 FAX.096-324-7004

社名

役職/部署

氏名

TEL

FAX

E-mail

●相談内容 (取組みたい、解決されたい事項)



申込サイト

※本会、終了後に、そのままネットワーキングも予定しています(無料)
会終了後にお声をかけますので、お気軽にご参加ください。